

## 多摩市認知症ケアパスの改訂について

### 1. 認知症ケアパスとは

認知症の正しい理解の普及啓発ため、作成を行っている。認知症は、生活をする上で色々な支障が出てくることが予測でき、その進行状況に合わせて、「いつ」「どこで」「どのような医療・介護サービス」などを受ければよいかを標準的に示すものが認知症ケアパスである。

多摩市版認知症ケアパスには、認知症の程度に合わせて使用できる市のサービスや、市の医療機関一覧、運転のチェックリスト、自分のことを振り返る「わたしのこと」ページなどを掲載している。

### 2. 認知症ケアパスの改訂検討の過程について

令和6年度の改訂にあたり、令和5年度に認知症地域支援推進員会議にて検討を開始。「認知症本人用」「家族用」と分けて作成している市もあるが、主に配布をしている地域包括支援センター等から、対象者を分けずに1冊である方が活用しやすいとの意見により、冊子の形式は分けずに現在のままとして内容の改訂準備を進めている。

### 3. 主な改訂点

1. 視覚的にわかりやすくするために、文字の大きさ、文言の修正	(p.9～p.12)
2. 視覚的にわかりやすくするために、レイアウトの変更・デザインの統一	(全体)
3. 視覚的にわかりやすくするために、医療機関の掲載項目を外来有無・診断可否・往診可否・訪問可否に絞り掲載	(p.17～p.19)
4. 早期受診・早期発見に繋げるために、受診時に役立つチェックリストを掲載	(p.14)
5. 普及啓発の為に、若年性認知症についてのページを追加	
6. 当事者の体験や感情を知ることが目的とし、エピソード等の当事者の声主体のページを追加	